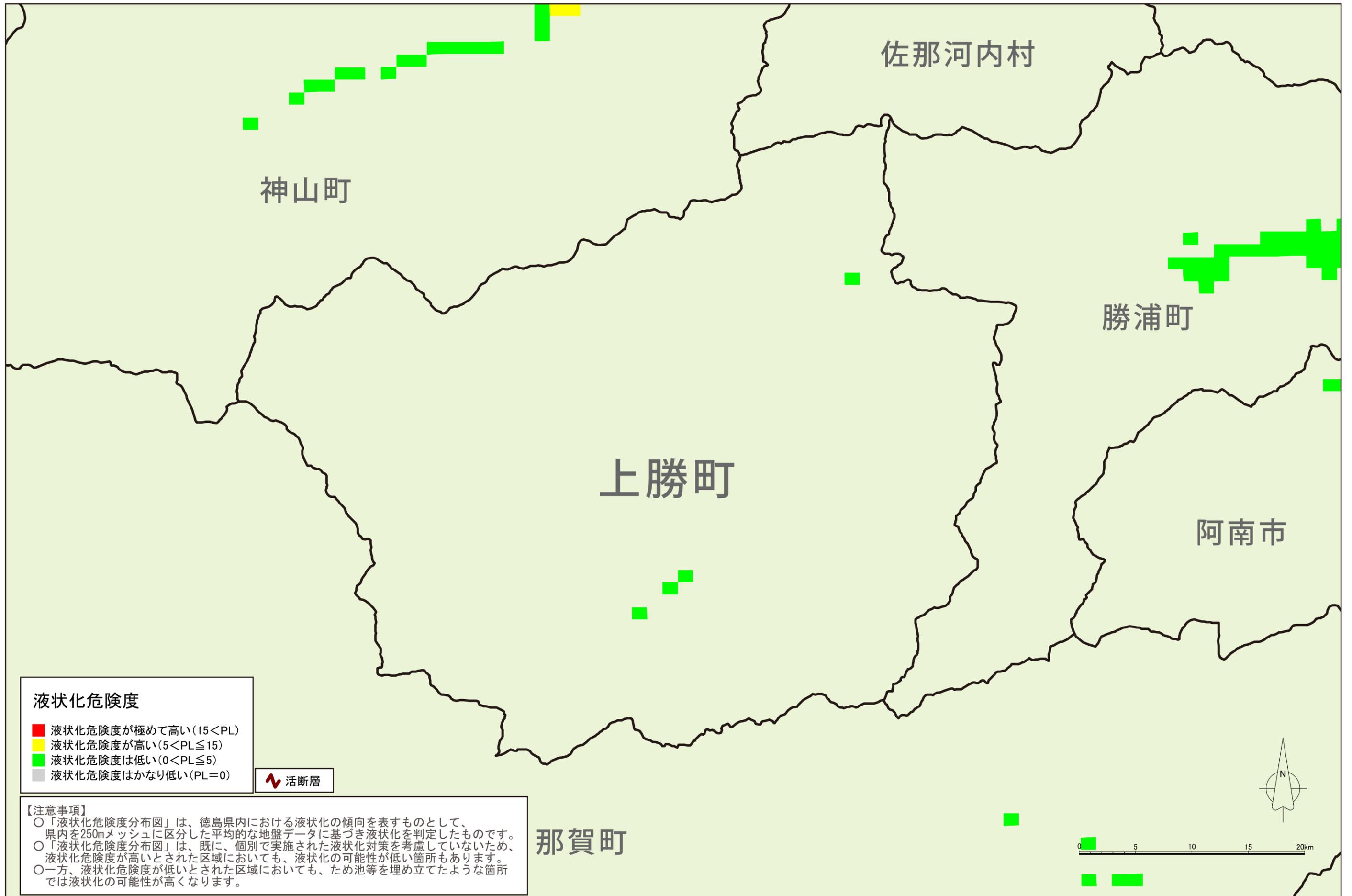
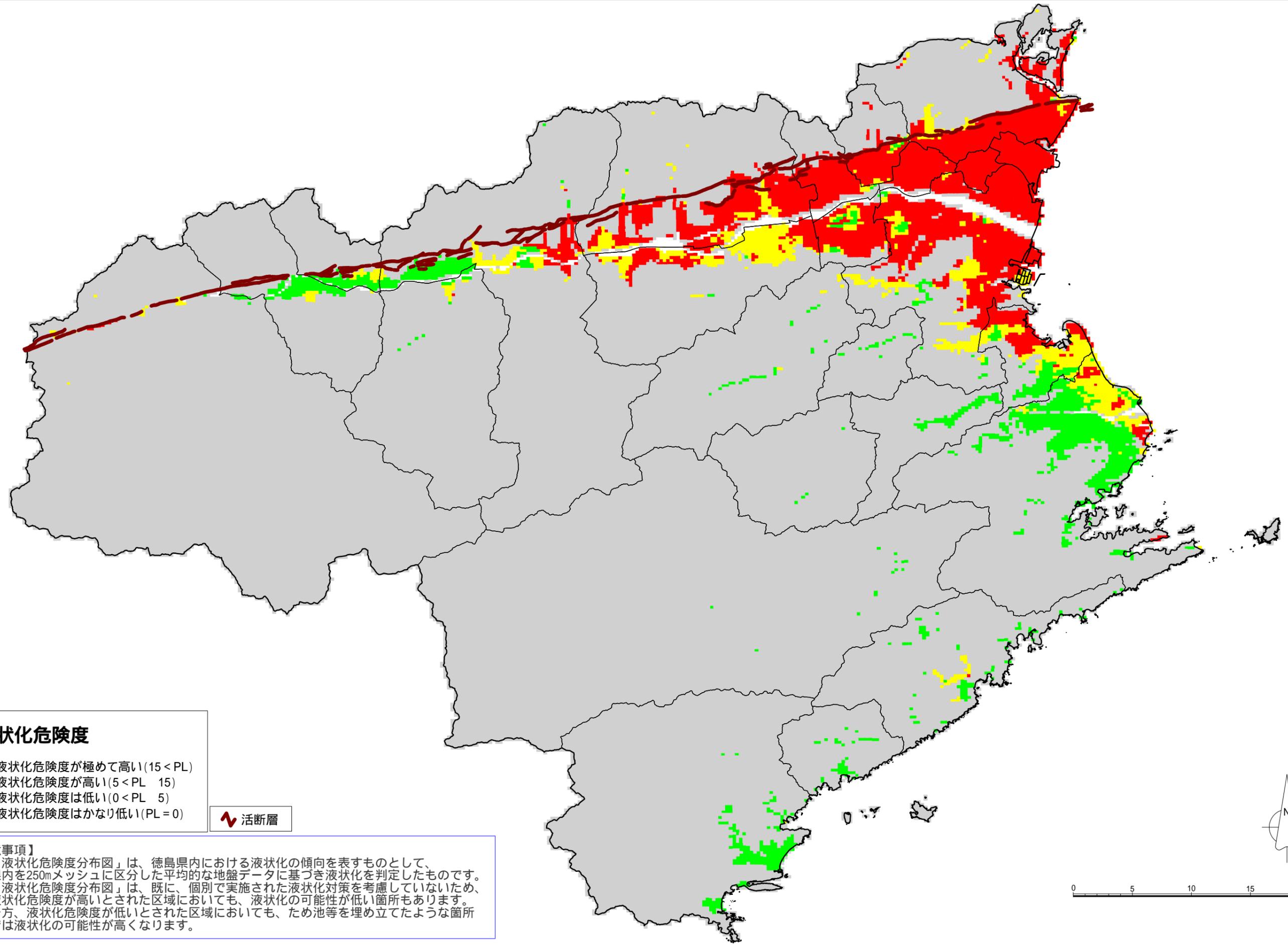


中央構造線・活断層地震による液状化危険度分布図【徳島県想定】



中央構造線・活断層地震による液状化危険度分布図【徳島県想定】



液状化危険度

- 液状化危険度が極めて高い(15 < PL)
- 液状化危険度が高い(5 < PL < 15)
- 液状化危険度は低い(0 < PL < 5)
- 液状化危険度はかなり低い(PL = 0)

△ 活断層

【注意事項】
「液状化危険度分布図」は、徳島県内における液状化の傾向を表すものとして、県内を250mメッシュに区分した平均的な地盤データに基づき液状化を判定したものです。
「液状化危険度分布図」は、既に、個別で実施された液状化対策を考慮していないため、液状化危険度が高いとされた区域においても、液状化の可能性が低い箇所もあります。一方、液状化危険度が低いとされた区域においても、ため池等を埋め立てたような箇所では液状化の可能性が高くなります。